算数6②

教科書を取り組んだあとで

取り組んだことをまとめよう　　組　　番

【文字をなぞり，（　）に言葉を入れ，声に出して伝えよう】　名前：

【取り組み方】

1：まずは，自分で！　2：教科書でかくにん！

3：音読しよう！　4：チャレンジ問題にちょうせん！

≪こまったら･･･≫ そうだんしよう！
できるところまでやろう！答えを見てかくにんしよう！

≪8：整数の性質を調べよう≫

P.98

・2でわりきれる整数を，（　　数）という。
・2でわりきれない整数を，（　　数）という。
・（　）は偶数とする。

P.99

・ある数□が偶数だとすると，2×◇，奇数だとすると
2×◇＋（　）の式で表すことができる。
→（　）数は2に整数をかけてできる数ともいえる。

チャレンジ

60，71はそれぞれ偶数ですか，奇数ですか。式の続きを書いて答えましょう。60は（　　）数で，71は（　　）数です。

60＝2×＿＿＿＿　71＝2×＿＿＿＿＿＿

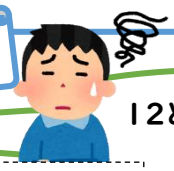
P.100

3に整数をかけてできる数を，3の（　　数）という。
3の倍数は，3，6，9，12･･･といくらでもある。
※（　）は倍数に入れないこととする。※

P.101

3と4の（　　）な倍数を3と4の（　　数）という。
公倍数のうち，いちばん小さい数を（　　公倍数）という。

チャレンジ



なおきくん

12と18の最小公倍数は2つをかければできるから，12×18の216だと思うんだけど…あっているかな？

P.102

さて　なおきさんの考えは　あっていますか。なおきさんに　わかるよう，説明してみよう。

このように，12と18の公倍数は＿＿＿だから，なおきさんの考えは＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。

12は，1，2，3，4，6，12でわりきれる。このわりきれる数【1，2，3，4，6，12】を，12の（　　数）という。

P.104

1，2，3，6のように，12と18の（　　）な約数を12と18の（　　数）という。また，公約数のうちで，いちばん大きい数を，（　　公約数）という。

P.105

チャレンジ

学習を終え，はるなさんが　問題を　考えました。学んだことを　生かして，わかなさんは答えました。

わかなさん

ぐう数だから，2×□でしょ。6と15の最小公倍数は…。
30と90の公約数になる数は…。その数は〇になるはず！

さて　わかなさんは　いくつと答えたでしょうか？考えてみましょう。

その数は，ぐう数です。
6と15の公倍数で，
30と90の公約数です。
その数はいくつでしょうか？

はるなさん

番　名前：